

第4回作業部会の意見・提案への対応案

No.	意見・提案の内容	対応方針案
第1章第2節 計画の基本方針について		
1	方針8において、テロ・武力攻撃という文言がもう少し見えるようにした方が良い。	解説文において、追記する。
第1章第5節 仙台市の概況と災害想定について		
2	原子力発電所の事故概要（11 ページ）及び事故時の被ばくの種類（12 ページ）の絵について、仙台市において想定されるプルームや放射線の影響や状況を反映するとともに、市民に注意を喚起するような絵にしたほうがよい。	提案を踏まえ、修正する。
3	女川原発の概要と配置図、風向きグラフの最新版がある。データを提供するので差し替えをお願いします。	提案のとおり、修正する。
4	12 ページ表の下2行目後半にある「吸引」は、「吸入」という表現の方が適切である。	提案のとおり、修正する。
5	11 ページ(1) ア5行目「破壊される」は、「破壊された。」とするのが適切である。 また、12 ページ(1)イ1行目「原子力施設からの被ばくの経路には」は、「原子力施設の事故による被ばくの経路には」とするのが適切である。	提案のとおり、修正する。
第1章第7節 市の活動体制について		
6	表 原子力災害の事象レベルと組織体制（15 ページ）の3つのレベル区分の表現が分かり難い。国の指針（案）の表現を参考に検討してはどうか。	指摘を踏まえ、国の指針等を参考に、方針5も含めて、修正する。
第2章第1節 情報収集と連絡体制について		
7	17 ページ図の中のオフサイトセンターからの情報が市に直接入ると、より望ましい。	現在の国の検討では、オフサイトセンターを30km圏内に設置する方向で検討されており、本市職員を連絡員として派遣することは難しいことから、記載はこのままとするが、情報の入手方法については引き続き検討する。

No.	意見・提案の内容	対応方針案
8	20 ページ(1)において、(誤)「第 10 条第 1 項の規定により」⇒(正)「第 10 条第 1 項及び第 15 条第 1 項各号の規定により」	指摘のとおり修正する。
9	情報収集のところでは、多様な情報収集があまりメインでは書かれていないように見受けられる。但し、あまり種類を増やしすぎても情報収集体制としてよろしくないという判断もあるのかもしれない。	指摘を踏まえ、追記する。
第 2 章第 2 節 市からの情報発信について		
10	市民等からの問い合わせへの対応で、間違った情報や不安な情報が流れていることを把握した場合に情報収集にまわすなり、その情報を伝達するということが重要となるので、それらを配慮して欲しい。	指摘を踏まえ、追記する。
11	表 初動時の通信方法 (22 ページ) の対象に高校、大学や大規模事業所を含めることも検討して欲しい。	具体的な伝達方法については、今後検討する。
12	23 ページ 2(1)の「市民等への的確な」は、「市民等への正確な」の方が適切である。また、同上から 3 行目の「市民等に対する的確な」は、「市民等に対する正確な」の方が適切である。	指摘を踏まえ、修正する。
第 2 章第 3 節 環境モニタリングについて		
13	25 ページの(2)アの 2 行目の訂正をお願いする。 (誤) 県及び原子力事業者 ⇒(正) 国、県及び原子力事業者	指摘を踏まえ、修正する。
14	26 ページのモニタリングの実施項目に、雨水のモニタリングも加えると良い。また、母乳を計ってくれという話もあったので緊急時に入れると良い。	モニタリングの具体的な内容については、今後、国の基準を踏まえ、関係部局と調整しながら、検討する。
第 2 章第 4 節 退避・避難・避難受入れについて		
15	29 ページ 2-2 (1) 2 行目に速やかという表現が 2 ヶ所使われているがどちらか一方でよい。	指摘のとおり、修正する。
第 2 章第 7 節 除染について		
16	雨水と汚水を将来的に分ければ(分流式)、汚水には放射能がない状況になり、放射性物質の除染を実施しやすくなる。分流式下水道の整備を盛り込むと良い。	今後、関係部局と調整し、検討する。
17	行政内部のマニュアルとは別に、市民が独自に速やかにやれることをマニュアルに示して配	指摘を踏まえて、追記する。また、除染計画の具体的な

No.	意見・提案の内容	対応方針案
	布すると良い。	内容については、実施計画において検討する。
第2章第9節 知識普及・啓発、防災訓練について		
18	37 ページの上から 2 行目市ホームページ等の活用しの、助詞「の」使い方がおかしいので修正されたい。	指摘のとおり、修正する。
19	市政だよりの活用が大切だ。28 ページの一番下などにも「市民等への周知を図る。」とあるが、どうやって周知を図るかは大切だと思う。	指摘を踏まえ、追記する。
20	市民等への知識普及・啓発の方法は、測定器などを見せながらやると印象や理解度が全然違う。防災従事者に対する研修は記載されているが、市民に対する講習会や研修も考えて見ると良い。	具体的な啓発活動の内容については、指摘を踏まえ、検討項目として記載する。
全体について		
21	随所に、国や県との連携という表現があるが、他の市町村も同じような問題を抱えることになると考えられるので、他の市町村との連携も盛り込むと良い。	指摘を踏まえ、追記する。